

病院長	服部 直樹
〒470-0396	
所在地	愛知県豊田市浄水町伊保原 500-1
交通案内	名鉄【豊田市駅】から豊田線【浄水駅】まで 7 分 名鉄【浄水駅】より徒歩 5 分（駅より直結）

□ 病院の特徴

当院は、西三河北部医療圏を中心とした地域医療の中核となる公的医療機関で、救命救急センター、地域がん診療連携拠点病院、地域中核災害拠点病院などの指定、地域医療支援病院の承認を受けている 606 床の総合病院です。主に、高度急性期・急性期病院として緊急性の高い疾患（心筋梗塞、脳卒中、重症外傷）の受け入れなどの役割を担っています。

名古屋からのアクセスはとても便利で、車では高速道路を利用して約 30 分、公共交通機関では名古屋駅から約 40 分で浄水駅と病院は地下道で直結しています。

また当医療圏は人口増加地域であるのに加え、今後は全国的にも高齢化する地域として着目されており、医療需要は更に高まると予測されています。その中でも豊田市浄水町は、人口が著しく増加している地区で、比較的若い世帯が集まっている発展的な地区の病院です。

□ 研修プログラムの特徴

豊田厚生病院総合診療専門研修プログラム

【研修目標】①包括的総合アプローチ②一般的な健康問題に対する診療能力③患者中心の医療・ケア④連携重視のマネジメント⑤地域包括ケアを含む地域志向アプローチ⑥公益に資する職業規範⑦多様な診療の場に対応する能力という 7 つの資質・能力を修得する。

【研修期間】3 年（うち 1 年間は連携施設）

【研修スケジュール】

- 1 年目 内科研修 下記の 5 分野を 2-3 ヶ月ごとローテーション研修
 «消化器» «循環器» «呼吸器»
 «脳神経・総合内科» «腎臓・内分泌・血液»
- 2 (3) 年目 小児科 3 ヶ月 救急科 3 ヶ月
 総合診療Ⅱ（総合内科）3 ヶ月
- 3 (2) 年目 総合診療Ⅰ（足助病院）



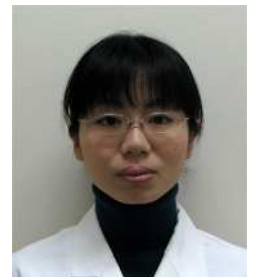
□ 主な連携施設

足助病院

□ メッセージ

指導医 （総合内科病棟医長 加藤 誓子）

豊田厚生病院では総合内科が主体となって総合診療専門研修を行います。当院は以前から内科系志望者に対して初期研修後の 2 年間に内科全科ローテーション研修を行ってきた歴史があり、臓器別内科の患者を主治医として担当することを通して、内科全般にわたる幅広い知識・技術を獲得し治療できるような教育指導体制が備わっており、また各臓器別内科の



良好な協力関係があります。このような背景のもと、総合内科では、総合プロブレム方式を採用し、内科に限らない患者のもつすべての病気（＝プロブレム）を把握し適切に診療できるように指導します。豊田厚生病院にて 1 年目に内科ローテーション研修、2 年目に小児科・救急科・総合内科研修を行い、3 年目には僻地拠点病院の足助病院にて総合診療専門研修Ⅰを行います。救急科研修ではドクターカーでの病院外診療も経験可能です。当院へは近隣病院から重症患者が多数転院搬送され集中治療室に入院しますので、プライマリケアのみならず重症患者のマネジメントも一貫して学ぶことができます。3 年間の研修で軽症から重症まで様々な背景をもった非常に多くの症例を多数経験することができ、患者の病気および取り巻く問題に対して的確に評価しマネジメントできるようになります。

□ 募集要項

・採用予定人数	3 人
・給与／月額	約 500,000 円
・当直回数／月	1 回 ～ 2 回
・当直料／回	約 45,000 円
・その他	研究会・学会参加費用支給有(年 2～3 回)
・応募連絡先	担当者 教育研修課 担当事務 益戸 電話番号 0565-43-5000 E メール rin-ken@toyota.jaaikosei.or.jp